学習・教育到達目標と科目対応（2015 – 2019 年度入学）（各科目と強く対応する社会経営工学プログラムの学習・教育到達目標に○がついています。）

科目名の前の記号は，◎は必修科目，　○は選択Ⅰの科目（全学共通は選択科目），△ は選択Ⅱの科目を示す．　（灰色の網掛け）は必修科目に対する目標を示す．

		全学共通科目										専門科目 キャリア系				数学・物理系								情報処理系								経営管理系										公共政策系							防災・環境系																プロジェクト系						
		◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	△	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△	◎	◎	◎	◎	◎	○	○
	学習・教育到達目標	大学入門ゼミ	キャリア入門	情報リテラシ	教養科目（注）	微分積分学Ⅰ	微分積分学Ⅱ	線形代数	力学基礎及び演習	外国語	健康スポーツ科学実技	技術者倫理	社会経営工学特別講義Ⅰ	社会経営工学特別講義Ⅱ	短期学外実習（インターンシップ）	常微分方程式	確率統計基礎	現象解析基礎	数学総合演習	統計学	確率統計モデリング	行動モデリング	応用数学	計算機システム演習	数値解析	プログラミング演習Ⅰ	プログラミング演習Ⅱ	情報数理	ソフトウェア工学	応用数値解析	空間情報工学	数理計画法	品質管理工学Ⅰ	経営工学概論	財務・会計学	数理計画法演習	確率システム工学	オペレーションズ・リサーチⅠ	確率システム工学演習	オペレーションズ・リサーチⅡ	品質管理工学Ⅱ	ミクロ経済学	ミクロ経済学演習	公共政策論Ⅰ	ゲーム理論	公共政策論Ⅱ	交通計画学	都市・地域計画学	リスクマネジメント	リスクマネジメント演習	基礎水理学	循環型社会論	環境計画学	建設工学	防災管理工学	社会基盤設計	防災基盤計画	環境計量・調査実習	上下水道・水質管理	景観工学	応用測量学	地震工学	河川工学	地球環境情報工学	社会調査プロジェクトⅠ	プロジェクトマネジメント	社会調査プロジェクトⅡ	土木・社会経営プロジェクト	卒業研究	応用システム工学実験	ものづくり実践プロジェクト
A.	既存の工学に加えて，人文，社会科学などの幅広い分野での基礎知識を備え，それらを用いて世の中の問題を多様な角度からとらえることができる．				○							○			○																			○	○							○		○	○	○	○		○	○		○	○		○				○	○	○					○	○	○	○		
B.	外国語を用いて日常会話や仕事の内容についての簡単な説明ができる．									○																								○								○											○																○		
C.	集団において規律に基づいた行動を行い，自らの意思を表現でき，与えられた役割を果たすことができる．	○	○								○																																															○								○	○	○		○	○
D.	過去の具体的な事例などを通して技術の影響力について理解できる．	○		○								○																																					○	○		○											○	○							
E.	コンピュータや書物による情報の収集，整理ができ，集計作業などにより，内容をまとめられる．			○																				○	○	○	○			○	○																											○			○							○		○	
F.	確率・統計，微分方程式，力学といった，数学，物理の基礎知識を身につけている．					○	○	○	○							○	○	○	○	○	○	○	○		○			○		○						○			○												○			○		○	○					○									
G.	社会的な課題を調査，分析する方法を身につけている．												○	○		○		○		○	○	○	○					○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○			○		○		○		○	○		○		○		○	○	
H.	システム的思考に基づいてシステムの企画・立案，設計，評価，改善を検討することができる．												○	○				○			○	○							○			○	○	○	○		○	○	○	○	○			○					○	○				○	○				○	○						○	○				○
I.	得られた成果を論理的な文章にまとめ，その内容を聞き手にコンパクトに分かりやすく発表することができる能力，および他の人の意見を聞き，内容の理解と疑問点を整理する能力を身につけている．	○													○																																											○						○	○		○	○	○		○

（注）教養科目の「自然分野 数学，物理」を除く科目

（令和 2 年 4 月改訂）